

学術論文並びに報告・依頼記事リスト一覧

【学術論文】

著者名、論文タイトル、雑誌名(斜体文字)、掲載頁、年号の順に記載する。

- 1) H.Kameyama, F.Narumi, T.Hattori, H.Kameyama,
Oxidation of cyclohexene with molecular oxygen catalyzed by cobalt porphyrin complexes immobilized on montmorillonite.,
J.Mol.Catal., A 258, 172-177 (2006)
- 2) F.Narumi, T.Hattori, W.Yamabuki, C.Kabuto, H.Kameyama,
Resolution of inherently chiral anti-O,O'-dialkylated calix[4]-arenes and determination of their absolute stereochemistries by CD and X-ray methods
Tetrahedron Asymmetry, 16, 793-800 (2005)
- 3) T.Hattori, N.Matsumura, T.Onodera, H.Katagiri, C.Kabuto, H.Kameyama, S.Miyano
Synthesis of an inherently chiral O,O'-bridged thiacalix [4]-crown carboxylic acid and its application to a chiral solvating agent
Tetrahedron, 60, 7827-7833 (2004)
- 4) F.Narumi, T.Hattori, N.Morohashi, N.Matsumura, W.Yamabuki, H.Kameyama, S.Miyano
Stereoselective dialkylation of the proximal hydroxy groups of calix- and thiacalix[4]arenes,
Org.Biomol.Chem., 2, 890-898 (2004)
- 5) F.Narumi, W.Yamabuki, T.Hattori, H.Kameyama, S.Miyano,
Synthesis and Optical Resolution of an anti-O, O'-Dialkylated Calix'4'arene
Chem. Lett., 32 / 4, 320-321 (2003)
- 6) F.Narumi, N.Matsumura, N.Morohashi, H.Kameyama, S.Miyano
First synthesis of 25,26-bridged thiacalix[4]crowns by the use of a 25,26-O-disiloxane-capped p-tert-butylthiacalix[4]arene
J.Chem.Soc.,Perkin Trans. I,16, 1843-1844 (2002)

- 7) 綾皓二郎、亀山紘、若月昇、堀井くみ子
石巻専修大学理工学部および石巻地域高等学校における
情報教育の現状と今後
石巻専修大学研究紀要, 13, 47-51 (2002)
- 8) F.Narumi, N.Morohashi, N.Matsumura, N.Iki, H.Kameyama, S.Miyano
Proximal O, O'-capped calix[4]arenes with a disiloxane bridge as highly
efficient synthetic intermediates for 1, 2-dialkylation at the lower rim
Tetrahedron Letters, 43(4), 621-625 (2001)
- 9) 亀山紘、岡田晃次、高沢学、伊藤雅木、木村茂明、高橋哲也、藤田充、
本間賢一、金子正樹、龍池玲、指方研二、鳴海史高、
アルミナ架橋モンモリロナイト担持銅触媒による-酸化窒素の直接分解に
関する研究,
石巻専修大学研究紀要, 11, 27-36 (2000)
- 10) 島田了八、松岡裕介、井上忠、足立岳志、中込真二、亀山紘、武山斌郎、
流動層式脱臭装置に関する基礎研究,
石巻専修大学研究紀要, 8, 21-32 (1997)
- 11) 亀山紘、佐藤誠一、菅野真理
高速原子衝撃質量分析法によるクロロフィルおよびその分解生成物の
構造解析,
石巻専修大学研究紀要, 8, 1-8 (1997)
- 12) D.Uchiyama, M.Yabe, H.Kameyama, T.Sakamoto, Y.Kondo,
H.Yamanaka
Synthesis and reactions of 4-tributylstannyl-3-methylisoxazole
Heterocycles, 43 / 6, 1301-1304 (1996)
- 13) H.Kameyama, D.Uchiyama, A.Amano,
Methanation of carbon dioxide by hydrided palladium
IONICS, 242, 109-121 (1995)
- 14) 亀山紘、島田了八、中込真二、渡邊眞、武山斌郎
魚腸骨処理場から発生する脂肪族アミン類のガスクロマトグラフ法による
分離定量-官能試験および半導体センサーによる悪臭評価との比較検討
分析化学, 43/12, 1071-1076 (1994)

- 15) 亀山紘、内山大史、天野杲
ベンジルフェニルエーテルの熱分解反応,
石巻専修大学研究紀要, 5, 45-55 (1994)
- 16) D.C.Doetschman, E.Ito, O.Ito, H.Kameyama,
Photochemical extraction from tetrahydrofuran slurries of
representative coals ,
Energy & Fuels , 6, 635-642 (1992)
- 17) 亀山紘、天野杲
金属ポルフィリン錯体の水素化脱金属における側鎖エチル基の抑制作用
石油学会誌 , 35/6, 474-480 (1992)
- 18) 亀山紘、天野杲、巖建偉
石炭液化油の改質に関する一つの試み
石巻専修大学研究紀要, 2, 13-23 (1991)
- 19) 亀山紘、山田宗慶、天野杲
テトラリン存在下におけるバナジルポルフィリンとベンゾチオフェンの
液相水素化分解,
石油学会誌 , 31/1, 49-53 (1988)
- 20) H.Kameyama, H.Suzuki, A.Amano,
Intercalation of Co(II)meso-tetrakis-(1-methyl-4-pyridyl)porphyrin into
montmorillonite,
Chemistry Letters , 1117-1120 (1988)
- 21) 亀山紘、辻卓子
金属ポルフィリンを触媒とするテトラリンからアントラセンへの
水素移行反応,
石油学会誌, 30/5, 312-317 (1987)
- 22) 亀山紘、渋谷昌樹、勅使河原力、天野杲
テトラリン中でのバナジルポルフィリンの水素化脱金属反応
における中間体,
石油学会誌, 28/1, 83-88 (1985)
- 23) 亀山紘、天野杲
テトラリンを用いるバナジルポルフィリンの水素化脱バナジウムとベンゾ
チオフェンの水素化脱硫の相互関係,

石油学会誌 , 25/2, 118-120 (1982)

- 24) 亀山紘、杉島正見、山田宗慶、天野杲
テトラリンによるバナジルポルフィリンの水素化脱バナジウム
石油学会誌 , 24/5, 317-321 (1981)
- 25) 山田宗慶、小野重信、亀山紘、天野杲
白金触媒存在下での活性炭の水素によるガス化
石油学会誌, 24/3, 189-196 (1981)
- 26) 佐藤芳樹、山川敏雄、大西良二、亀山紘、天野杲
テトラリン存在下におけるビベンジルの熱分解反応
石油学会誌, 21/2, 110-115 (1978)
- 27) A.Banno, H.Kameyama,
Dust measurement in the stack gas after wet-type desulfurization
Technology Reports, Tohoku Univ. , 41 / 2 , 343-350(1976)
- 28) 坂野昭、亀山紘
湿式排煙脱硫後のダクトにおけるダスト濃度測定 I
硫酸生成による誤差について
公害と対策, 12/3, 329-333(1976)
- 29) 坂野昭、亀山紘
湿式排煙脱硫後のダクトにおけるダスト濃度測定 II
円筒炉紙の恒量および硫酸の吸脱着について
公害と対策, 12/5, 540-543(1976)

【報告・依頼記事】

- 30) 亀山 紘、「官民を挙げたインバウンド誘致への取り組み」
港湾、96, 2-3 (2019)
- 31) 亀山 紘、「カーシェアリングを通じたコミュニティ支援」
市政、68, 31-33 (2019)
- 32) 亀山 紘、「コンパクトシティと次世代型地域包括ケアシステム
～ICT で安心安全なまちづくり～」
事業構想、66-67, 4 (2019)
- 33) 提言/「今後の社会資本整備のあり方・進め方

東日本大震災からの復興まちづくり」、日本の公共事業「16、57、国土交通省編（2016）

- 34) 亀山 紘, 第 11 回 ナノ・バイオメディカル学会大会, 石巻開催記念シンポジウム, 「創造的復興を目指して～太陽経済都市圏構想とナノテクノロジー」、講演要旨集、2015 年 10 月
- 35) 坂田正弘（経団連副会長）、亀山紘（石巻市長）、白根武史（トヨタ自動車東日本社長）、椋田誓史（司会：経団連常務理事）、座談会「本格的復興に向けた産業の再生とまちづくり」、月刊 経団連, 2, 14-25 (2014)
- 36) 紺野美沙子, 亀山紘, 対談「住み慣れた場所で、尊厳をもって人生を送ることができるように」、月刊文藝春秋, 2014 年 3 月号
- 37) 亀山紘、石巻市における復旧・復興の現状と課題
都市とガバナンス, 19, 9-16 (2013)
- 38) 亀山紘、科学大好き人間を育む
社会教育, 775 号, 50 - 51 (2011)
- 39) 亀山紘、産学連携 10 年の歩み
仙台経済同友会報, 317 号, 22 - 28 (2008)
- 40) 亀山紘、青少年のための科学の祭典—感動と発見の喜びを一
応用物理教育, 27/ 1, 31-32(2003)
- 41) 研究代表者 亀山 紘
粘土層間固定化金属ポルフィリン錯体触媒による選択的有機合成反応
平成 7 年度～平成 9 年度科学研究費補助金(基盤研究 B)研究成果報告書
1998 年 4 月
- 42) 研究代表者 亀山紘
金属ポルフィリン錯体による層状粘土鉱物の細孔構造の制御とその応用
平成 4 年度科学研究費補助金(一般研究 C)研究成果報告書, 1993 年 3 月

【特 許】

- 1) 特許公開 2001-090214 「有害物質の吸着分解能を有する建築材料」
- 2) 特許公開平 09-299790 「一酸化窒素分解材料およびその製造方法ならびに分解方法」

- 3) 特許第3998696号「発熱セメント体及び発熱セメント板の製造方法」
【国際公開番号】WO2005/066417

【著書】

- 1) 開放講座・ものと心
亀山紘、「環境とものづくり」、29～43pp
石巻専修大学開放センター編（専修大学出版局、1997年3月）
- 2) 開放講座・夢と遊びどころ
亀山紘、「化学の夢を育む遊び心」、1～15pp
石巻専修大学開放センター編（専修大学出版局、1999年4月）
- 3) 開放講座・21世紀への誘い
亀山紘、「共存から共生への道」、203～214pp
石巻専修大学開放センター編（専修大学出版局、2000年4月）
- 4) 東大まちづくり大学院シリーズ・東日本大震災 復興まちづくり最前線
亀山紘、「石巻市の復興計画と課題」、322～335pp
大西隆、城所哲夫、瀬田史彦編（学芸出版社、2013年3月）